

# 3部

7月  
科目修了試験の  
ご案内

# 1 // 7月科目修了試験の実施日時・会場

平成23年度第3回科目修了試験を下記日時・会場で実施いたします。会場の地図は『試験・スクーリング 情報ブック』2011年版 p. 64～83をご覧ください。

2011年7月29日(金)	14:45集合	15:00開始	仙台
7月30日(土)	9:00集合	9:15開始	仙台・札幌
7月30日(土)	13:30集合	13:45開始	酒田・宇都宮・横浜・ 長岡・大阪・那覇
7月31日(日)	9:45集合	10:00開始	東京
7月31日(日)	13:30集合	13:45開始	盛岡
7月31日(日)	15:45集合	16:00開始	仙台

## ●実施会場一覧

都市名	実施日	会場名	地図
仙台	7/29 14:45	東北福祉大学 ステーションキャンパス館 2階S200教室※ p. 24 (注1) 参照	情報ブック p. 65
仙台	7/30 9:00	東北福祉大学 1号館6階大教室 ※ p. 24 (注2) 参照	情報ブック p. 64
仙台	7/31 15:45	東北福祉大学 1号館3階130教室 ※ p. 24 (注3) 参照	情報ブック p. 64
在宅レポート試験		①3/11原発避難地域在住で避難した方 ②JR不通区間の沿岸部に在住者など (『With』75号 p. 3～4 参照)	決定次第、 申込者にご 案内
札幌	7/30 9:00	かでの2・7 8階820研修室	情報ブック p. 65
盛岡	7/31 13:30	アイーナ 8階会議室803	情報ブック p. 69

都市名	実施日	会場名	地図
酒田	7/30 13:30	酒田市中央公民館 3階309・310	情報ブック p. 69
宇都宮	7/30 13:30	栃木県総合文化センター 第3会議室	情報ブック p. 74
東京	7/31 9:45	世田谷学園高等学校 修道館ホール	情報ブック p. 76
横浜	7/30 13:30	横浜市教育会館 3階第1研修室	情報ブック p. 78
長岡	7/30 13:30	長岡医療福祉カレッジ2号館	情報ブック p. 79
大阪	7/30 13:30	関西大学天六学舎 4階404教室	情報ブック p. 81
那覇	7/30 13:30	沖縄県青年会館 2階梯梧の間	情報ブック p. 83

**7/29(金) 仙台会場時間割**

<b>14:45集合</b>	
15:00~15:45	1科目め
15:45~16:30	2科目め
16:30~17:15	3科目め
17:15~18:00	4科目め

**7/30(土) 仙台・札幌会場時間割**

<b>9:00集合</b>	
9:15~10:00	1科目め
10:00~10:45	2科目め
10:45~11:30	3科目め
11:30~12:15	4科目め

**7/30(土) 実施会場時間割**

<b>13:30集合</b>	
13:45~14:30	1科目め
14:30~15:15	2科目め
15:15~16:00	3科目め
16:00~16:45	4科目め

**7/31(日) 東京会場時間割**

<b>9:45集合</b>	
10:00~10:45	1科目め
10:45~11:30	2科目め
11:30~12:15	3科目め
12:15~13:00	4科目め

**7/31(日) 盛岡会場時間割**

<b>13:30集合</b>	
13:45~14:30	1科目め
14:30~15:15	2科目め
15:15~16:00	3科目め
16:00~16:45	4科目め

**7/31(日) 仙台会場時間割**

<b>15:45集合</b>	
16:00~16:45	1科目め
16:45~17:30	2科目め
17:30~18:15	3科目め
18:15~19:00	4科目め

## 2 科目修了試験の受験申込み

今回はじめて受験する方は、『学習の手引き』2011年版p. 7, 2008補訂版p. 5, および7章もご一読いただいたうえでお申込みください。

試験実施日	申込締切・レポート締切日	受験許可証到着予定日	結果通知ハガキ発送予定日
7/29(金)・30(土)・31(日)	7/14(木)必着 (または、7/11(月)消印有効)	7/21(木) ※7/21までに届かない場合は 7/22午前中までに通信教育部までご連絡ください。	8/31(水)

※いずれの会場も計画停電などの理由により、会場の都合で受験ができなくなった場合は、何らかの代替の手段で受験ができるように配慮いたしますので、申込にあたりその点をご安心ください。ただし、代替の手段については会場によって異なり未定です。

### 同一日にスクーリングを受講する際の留意点

- (注1) 7/29の仙台会場は、同日13:30開始の「精神保健福祉援助技術総論」スクーリング受講者は、受験できません。
- (注2) 7/30の仙台会場は、同日9:20開始の「精神保健福祉援助技術総論」スクーリング受講者は、受験できません。また、同日11:00開始の「障害者(児)教育実習の事前・事後指導」スクーリング受講者は、2科目までしか受験できません。
- (注3) 7/31の仙台会場は、同日9:20開始の「◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★演習A」「★社会福祉援助技術演習C」スクーリング受講者は、受験できません。

※誤ってスクーリングと日時が重なる申込みをされ、両方の受講(受験)

許可証が発行された場合は、各自の責任でいずれか一方を選択してください。受験日の変更はできません。

## 3 科目修了試験に関するご案内

以下のとおり『学習の手引き』の関連ページなどをご参照ください。

### (1) 申込みにあたって

- 受験資格 → 2011年版 p. 182, 2008補訂版 p. 130
- 申込(ハガキ記入)要領 → 2011年版 p. 182~183,  
2008補訂版 p. 130~131

※申込みハガキをレポートや他の書類に同封される際には、封筒に「科目修了試験申込みハガキ在中」と朱書きしてください。

- 申込時の諸注意 → 2011年版 p. 183, 2008補訂版 p. 131
- 申込後の変更手続き → 2011年版 p. 182, 2008補訂版 p. 130
- 科目修了試験合格科目のスクーリング受講 → 2011年版 p. 188, 2008補訂版 p. 136
- 受験者へのおことわり → 2011年版 p. 185, 2008補訂版 p. 133

### (2) 受験にあたって

- 受験対象外科目 → 2011年版 p. 183, 2008補訂版 p. 131
- 遅刻・途中退室の扱い → 2011年版 p. 184~185,  
2008補訂版 p. 132~133
- 当日持参するもの → 2011年版 p. 186, 2008補訂版 p. 134

- 教科書持込許可科目 → 法の基礎（日本国憲法を含む）、人間と宗教、文学入門、歴史を見る眼、福祉社会学、知的障害者福祉論、老年心理学、社会病理学、生涯スポーツ論、社会教育史、情報処理論、民俗学概論、文化財の保護と活用、東北の山岳信仰、日本美術史、西洋美術史、福祉科の指導法ほか受験許可証に記載の科目
  - 出題内容 → 2011年版 p. 186, 2008補訂版 p. 134
  - 試験実施方法 → 2011年版 p. 186～187,  
2008補訂版 p. 134～135
  - 受験上の注意 → 2011年版 p. 187, 2008補訂版 p. 135
  - インフルエンザ関連の注意 → 2011年版 p. 19～20,  
2008補訂版 p. 11～12
  - 高速バスの利用・公共交通機関の延着について  
→ 2011年版 p. 20, 2008補訂版 p. 12
  - 試験結果の通知 → 2011年版 p. 188, 2008補訂版 p. 136
  - 卒業試験について → 2011年版 p. 152, 2008補訂版 p. 108
- ※ 7月の卒業試験は、本年9月に卒業を希望する方が受験できます。  
本年9月に卒業を希望しない方は受験しないでください。
- ※ H22年度より、試験問題が変更となっております。H21年度以前の  
入学者はお気をつけください。

科目修了試験に関する電子メールでのお問い合わせは、[ut@tsukyo.tfu.ac.jp](mailto:ut@tsukyo.tfu.ac.jp) へお願いいたします。ただし、試験結果の照会には応じられません。

## 4 科目修了試験時の学習相談会

仙台会場では、科目修了試験時に本学職員による学習相談（個別相談）を受けることができる予定です。開始前または終了後にご相談ください。

仙台以外の会場では、本学通学課程や通信教育部のOB等が監督を行います。その地域の福祉施設の実習や就職状況にくわしかったり、通信教育部でのレポート学習の経験から、相談にのることができる場合があります。相談内容によりその場ではお答えできない場合もありますが、お気軽にご利用ください。

なお、試験申込者以外の参加については、『学習の手引き』巻末の様式14「学習ガイダンス・レポート学習会・学習相談会参加申込書」で相談内容の事前申告と予約をお願いいたします。

## 卒業生アンケートより (2)

p. 20にも掲載されています。これ以外のメッセージは通信教育部ホームページに5月末に掲載いたしました。

### ●科目修了試験について

テキストからしか問題は出題されないでしょうから、きちんとテキストを読んでほしいと思います。また、テキスト通りに理解するのではなく、テキストに書いてある内容を自分なりの文章にしてみると覚えやすいのでは…と思います。必要なのは、詰め込み記憶ではなく、理解です。

(社会福祉学科 男性 40歳代)

### ●科目修了試験について

自分の得意な分野から受けていく。例えば、介護職であれば、高齢者福祉論や介護概論であり、医療職であれば、保健サービスなどになる。不合格でも良いので、何回でも受けるようにする。何回か受けているうちに出題傾向が見えてくる。

(社会福祉学科 女性 40歳代)

### ●レポート学習について

最初、レポート課題を見た時に、この単位では何を書くことを求められているのか分からないという時が多々ありましたが、文献・テキストを調べていくうちに、「どうやらここが一番大事である」ということや、先生が私に何に気づき、私に何を学べとしているのかが理解でき、その瞬間が一番面白かったです。逆に、それが分からない単位では、まだ自身の学習が足りないと考え、学習を進めました。

(社会福祉学科 女性 50歳代)

### ●レポート学習について

自分の思い込みを捨て、レポートに何が求められているのかをよく把握すること。そして、自身の考えをまとめて書くこと。再提出のレポートが返ってくるたびに、先生の講評を何度も読み、先生の意見を自分なりに理解するよう努力した。

(社会福祉学科 女性 40歳代)

### ●レポート学習について

悩んで書かないでいると、いつまでも文章がまとまらなかった。少しでもパソコンに部分的に大切かと思われるものを入力していくことが重要で、後で文章にしていくことで進めることができたと思っている。

(社会福祉学科 女性 30歳代)